



事業実績報告書

様式 2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-32	講座名	たのしい「折り紙」で「資源」の活用を学ぼう！
記載日	2019/10/1	団体名・企業名	ORIGAMI倶楽部
<ul style="list-style-type: none"> ・難しい環境問題も、身近な日本の伝統「折り紙」を通して、人與人・親と子のふれ合い 支え合いの心を育み、「地球環境」の大切さと「資源保護」にも努める心を養う。 ・生活の中でどのようにすれば「資源の活用方法」が見つかるかを知っていただきます。 ・不用となった「包装紙・空き箱」などを持参していただき、楽しく「折り紙」を学びながら、身近な環境・資源保護の啓発運動の大切さを学んでいただきます。 			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
業者の宣伝用で不用になった団扇を再利用して、夏向きのアサガオの団扇にしました。		不用になった贈答用のリボンの活用で可愛いドレスの飾りを作りました。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・講座を通して、日常のなかで些細な事象の環境や資源の保護など大切さを知っていただき、人から人へと環境問題の大切さを伝えていただく。(資源ゴミの活用) ・「プラ資源」・「紙資源」・「リサイクル資源」など、・「ゴミ」と言わないで「資源」という認識を持っていただく。(買い物時のレジ袋の削減・エコバッグの利用の促進) 			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に「折り紙」を学べ、「環境」「資源保護」についての話も大変興味深く受講しました。 ・今まで資源ゴミとして廃棄していた「包装紙」で「折り紙」の作品が出来ることができました。 ・自宅でも「環境保護」のため資源ごみの分類をしています。 ・「なごや環境大学」共育講座を受講し、環境・資源のことが身近になり良く理解できました。 			